

圏央道(大栄・横芝間)の早期着工等に関する決議を可決

6月15日、勝又一徳議員ほか4議員から「圏央道(大栄・横芝間)の早期着工等に関する決議」が提出され、賛成全員で可決しました。

決議書は議長が国土交通省に提出します。

圏央道(大栄・横芝間)の早期着工等に関する決議

圏央道(首都圏中央連絡自動車道)は、首都圏の広域的な幹線道路網を形成する首都圏3環状道路の一つであり、首都圏の道路交通の円滑化をはじめ、災害時等の緊急輸送路の確保や沿線の地域づくりの活性化等の役割や機能を担う高規格幹線道路として、一日も早い完成が待望されている。

もとより、日本の動脈として、その役割と機能をより効果的なものとするためには、総延長約300kmが全線開通し、全線つながることが何より肝要である。

昨年6月には神崎インターチェンジ・大栄ジャンクション間が開通したが、千葉県内においては、大栄・横芝間(延長18.5km)が唯一未着工であり、その役割と機能を十分に活かすに至らず、支障をきたしている。

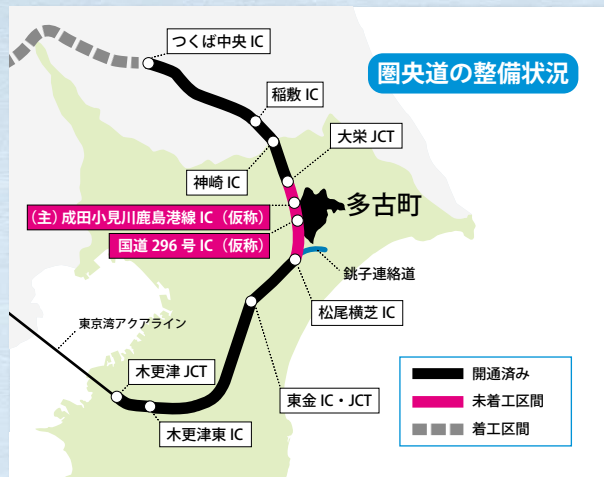
よって、高速道路交通の円滑化を強力に推進し、特に、成田国際空港とその周辺地域の企業立地・市場拡大・生産活動等のポテンシャルを最大限に活かすため、県内外からの成田空港利用者の利便性を高め、周辺地域や千葉県の発展に十分配慮の

上、2019年ラグビーワールドカップ及び2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて大栄・横芝間の開通目標を明示され、他の区間に遅れることなく早期完成を目指すとともに、この区間における地域交流拠点との接続が可能となる休憩施設の設置を強く要望するものである。

以上、決議する。

平成28年6月15日

千葉県多古町議会



請願・陳情にかかる

意見書を可決

6月15日、採択した請願・陳情にかかる5件の意見書案が決議され、賛成全員で可決しました。可決した意見書の要旨は次のとおりで、それぞれ議長名で関係機関へ提出しました。

発議案第4号

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

国はすべての子どもたちに等しく教育を受ける機会を確保する責務があることから、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準向上のため義務教育費国庫負担制度の堅持を求める。

発議案第5号

国における平成29年度教育予算の拡充に関する意見書

子どもたちの教育環境整備をすすめるため、次の事項を中心とした国の予算拡充を求める。

1. 震災からの教育復興予算拡充
2. 少人数学級実現のための教職員定数改善
3. 義務教育教科書無償制度の堅持
4. 就学援助や奨学金事業の予算拡充
5. 総合型地域クラブの育成等
6. 公立学校施設整備費の充実
7. 安全と充実した学習環境を保障するための地方交付税交付金の増額

発議案第6号

公立保育所の一般財源化を廃止し、直接補助制度に戻すことを求める意見書

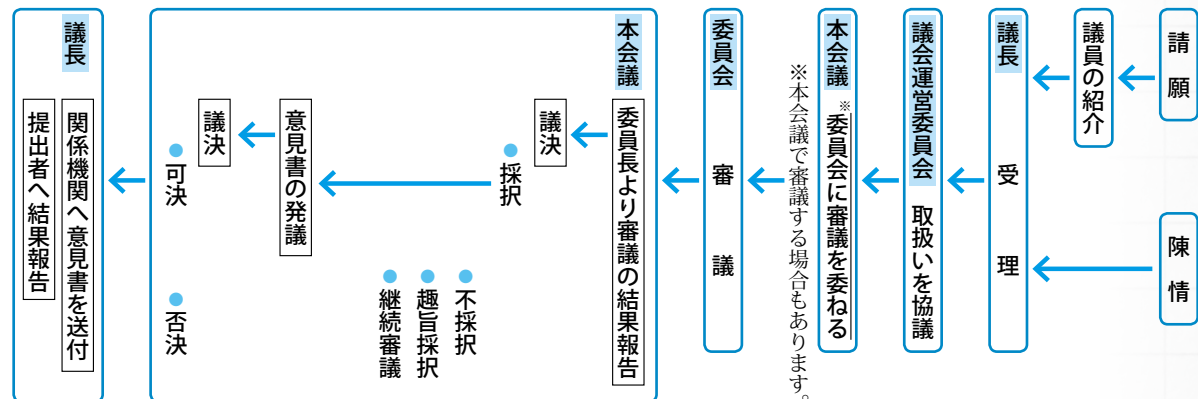
少子化対策では「待機児童の解消」が重要課題であり、それには公立保育

請願・陳情とは?

請願、陳情はどちらも「誰もが国や地方公共団体に対し、実状を訴え、適切な措置を求め文書で希望や要望を述べることができるもの」ですが、その違いは大きく分けると次のとおりです。

請 願	陳 情
議員の紹介により提出する 内容に賛同した議員の紹介が必要。	—
憲法で保障された基本的権利 所定の要件を備えて提出された請願を議長は受理しなければならない。	請願のように法的保護を受けるものではない 議長が必要があると認めるものは、請願書の例により処理する。

請願・陳情の審議の流れ



発議案第8号

子育て費用の家計負担軽減化をはかるために保育料の低減化を求める意見書

日本は教育や保育にかかる費用が高額であるため、多子世帯ほど子育て費用の家計への負担が大きい。少子化対策として、子どもの貧困対策を含めた子育て世代への経済的支援が求められていることから、子育て費用の家計負担軽減化をはかるために保育料を低減化することを求める。



発議案第7号

保育士不足を解消するため、保育士の処遇を大幅に改善することを求める意見書

待機児童の要因は、保育施設の不足だけでなく保育士不足も大きい。保育士不足の原因は、保育士の賃金の低さや労働条件の厳しさから働き続けることができないことにあるため、保育士の処遇を大幅に改善する対策を求める。

